

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【仲本小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて
(3月)

年度末評価
(2月)

反映

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 全体的に知識・技能の習得状況は優れているが、個人差があり、個別の支援が必要な児童もいる。 <指導上の課題> リーディングDXスクール事業により、指導方法の改善や、ICT活用能力の向上が必要である。	⇒ 個別の支援において、「ドリルパーク」等を活用するなどし、個別対応ができるようにする。【毎週金曜日の基礎学力タイム】 校内研修において、一人一授業を行うなどし、教員の指導力向上を図る【年度内一回の公開授業】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 児童自ら課題をみつけたり、課題解決する方法をみつけたりする、自立学習能力の向上が必要である。 <指導上の課題> 教員における指導方法のアップグレードや、児童が思考・判断・表現する機会を設けるなどの授業改善。	⇒ 毎授業の中で、児童が主体となって、課題をみつけたり解決したりする学習活動を取り入れるようにする。【毎時間】 校内研修において、指導者を招くなどし、教員が自立学習に対する知見を高められるようにする。【学期に1回以上】

全国学力・学習状況調査
<小6・中3>(4月～5月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	

結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)
①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)
③分析共有(児童生徒の実態把握)

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能		
思考・判断・表現		

中間評価(9月)

目標・策の見直し

反映

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)